



どんな小さなことでもいから、社会に貢献することにチャレンジしてみようという思いが「かながわ 高校生チャレンジボランティア」という言葉には込められています。まず、自分ができる、ちょっとした活動から始めてみましょう。

高校生の企画によるボランティア活動 高校生ボランティアセンター “friends”

高校生ボランティアセンターでは、現在75名のスタッフが環境、国際、青少年、福祉の4グループに分かれて、自主的にボランティア活動を企画・運営しています。

青少年グループの勉強班では、11月2日、9日にフリースペースみなみ（横浜市南区）で、「子どもたちと楽しくお勉強しませんか？」を実施しました。企画に応募した高校生26名とスタッフ21名が、スライムづくり、点字体験、部首カルタ、英語で色と数字を学ぶなどを通して、小学生たちと楽しくふれあいました。

また、国際グループは11月23日に留学生と鎌倉散策をとおして伝統文化にふれあう活動を行いました。環境グループは、12月13日に来年の横浜開港150周年を前にして山下公園通りの清掃活動を行いました。



国際グループの活動の様子



青少年グループ、小学生とのふれあいの様子

さらに、福祉グループは21年2月8日にお年寄りとの交流をパークサイド岡野ホーム（横浜市西区）で、障がいのある子どもたちとの交流を2月15日にどんとこい・みなみ（横浜市南区）で実施します。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

http://www.planet.pref.kanagawa.jp/k_vol/k_vol_top.htm



エアポート訪問！ 第10回

ひらつか市民活動センターの巻

平塚市八重咲町3 - 3JAビルかながわ2階 Tel 0463-21-7517

私たちの通っている高浜高校では、ボランティア活動を積極的に行っています。今回、地域の高校生のボランティア活動の拠点となるエアポートであるひらつか市民活動センターにお邪魔しました。

ここではいろいろな所から集まった高校生・大学生と一緒に、自分たちがしたいボランティアを企画・実践することができます。また、高校生や大学生がボランティアについて気軽に話し合える場として「トーク&カフェ」と名付けた会を毎月第2水曜日の16時からオープンしています。私たちは、11月に行われた第3回トーク&カフェに参加し、高校生がボランティアにどれだけ興味があるかについて情報交換しました。その話し合いの中で、平塚市で取り組むことのできる国際交流や子どもたちとのふれあいなどの意見が出ました。



トーク&カフェの様子

また、他の学校の生徒からひらつか市民活動センターを拠点にバンド活動を通じて平和について語っていることや、大学の文化祭で行われた企画の一つで古着やリサイクル品を集めて得たお金をNPO団体を通じてカンボジアに寄付したことなどを聞き、ボランティアのジャンルの多さに驚きました。

少しでもボランティアに興味のある人は、いろいろな学校の生徒と知り合えたり交流を深めたりすることが出来るので、一度トーク&カフェに参加してみてもいいかなと思います。

（県立高浜高等学校 1年 平野沙耶加、本間美玖）

